

学位論文審査基準（修士課程）

◆福祉総合学研究科 福祉社会専攻

福祉総合学研究科福祉社会専攻における修士論文審査は、以下の基準に基づき審査する。

- ①研究テーマについての問題の解明は論理的に適切になされ、研究目的を達成しているか。
- ②注釈、図表など適切に表記しているか。
- ③研究の意義を十分理解し、研究成果の発展の可能性を認識しているか。
- ④研究内容を簡潔にプレゼンテーションし、質問に的確に答えることができたか。
- ⑤論文の分量と構成は適切か。

以上の点を総合的に評価し、指導教員及び副指導教員は、論文審査における「合」「否」、及び口述試験における「合」「否」を決定し、双方の「合」をもって合格とする